

令和5年度入学試験問題（前期日程）

実 技 検 査

教育学部 学校教育教員養成課程
中学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答時間は、240分である。
3. 試験開始の合図があるまで問題を見てはいけない。
4. 与えられた材料・用具以外は使用してはならない。

問 題

問 1. 用意された材料から 2 つ以上を使って「秘密基地」というテーマで形を作り、それを描写しなさい。

問 2. 制作意図（造形のねらいや材料の選択理由など）を簡潔に述べなさい。（140 字以内）

注 意 事 項

1. 与えられた用紙に描くこと。用紙の向きは自由。
2. 鉛筆で描写し、透明水彩絵具で着彩を加えること。
3. 制作意図は、専用の解答用紙に記述すること。

令和5年度入学試験問題（前期日程）

実 技 検 査

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース 教科教育専攻

美術教育専修

出題の意図

教育学部のアドミッションポリシーでは、教育という営みの本質を学びつつ、主として学校教育に関わる今日的な問題に真剣に取り組もうとする、「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきたい人」「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」「沖縄の歴史的・地理的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人」を求めており、その適性の中でも特に図工・美術教育での適性を見るために、実技検査においては「発想力及び造形力」を見ることにしている。

本問は立体造形と鉛筆淡彩の描写、及び制作意図の記述を通して、受験者の「発想力及び造形力を多面的に問うものである。まず提示されたテーマを解釈して自分なりの表現をイメージする発想力と、用意されている材料の中から意図を持って相応しい素材を選択しそのイメージを形づくる造形力を見る。また鉛筆と水彩絵具による描写では、対象の形や質感、量感などを的確に描き出す描写力や色彩感覚、表現力などを見る。そして制作意図の記述では、自作のねらいを簡潔な文章で示す言語的表現力を見る。